

『大阪環状線改造プロジェクト』 京橋駅リニューアル工事が進行中！ ～京橋駅がより便利に、快適に生まれ変わります～

2020年3月27日
西日本旅客鉄道株式会社

京橋エリアは、オフィスビルや文化・商業施設、活気ある商店街などが集積する、ビジネスとレジャーが融合するまちであり、大阪環状線のほかにも複数の鉄道路線が乗り入れる大阪“ヒガシ”の玄関口です。京橋駅が当エリアの魅力あるまちづくりの一端を担うと同時に、ターミナル駅としてふさわしい機能を整備するために、当社では2017年8月よりリニューアル工事を進めてきました。

これまで駅業務施設の移設などを中心に進めてきましたが、4番のりば（大阪環状線 外回り）の可動式ホーム柵が3月より使用開始となり、すべてののりばに可動式ホーム柵が整備されたのに加え、今後、増設・改良中のお客様向けの設備が順次使用開始し、お客様に安心、便利で、より快適にご利用いただけるようになります。これからも、生まれ変わり続ける京橋駅にぜひご期待ください。

1. エレベーター・エスカレーターの増設 ～乗り換えもスムーズに～

《エレベーター》

2020年4月から夏頃にかけて、順次使用開始します。これにより大阪環状線とJR東西線・学研都市線の乗り換えはエレベーター1回の使用で可能になります。

- 3番のりば（大阪環状線 内回り） ⇄ 2番のりば（学研都市線）
使用開始日 2020年4月18日（土） 営業開始から
- 4番のりば（大阪環状線 外回り） ⇄ 1番のりば（JR東西線）
- 4番のりば（大阪環状線 外回り） ⇄ 2番のりば（学研都市線）
使用開始日 2020年夏頃予定

《エスカレーター》

ご利用が最も多い北口改札から大阪環状線のりばは、上り下りともに整備し、朝夕の混雑時もスムーズに移動していただけます。

2. トイレのリニューアル ～さまざまなお客様に、安心、便利、快適に～

大阪環状線改造プロジェクトでは、駅的美装・改良で「トイレ改良」を重点項目と位置づけ、「暗い・臭い・汚い」の解消を基本に、社会環境の変化も踏まえた設備の充実も加えて集中的改良を進め、京橋駅以外の18駅でリニューアルが完了しています。

このたび、京橋駅の中でも最もご利用の多い北口トイレがリニューアルします。多機能トイレのほか、ベビーケアルーム（授乳室）・こどもトイレ・パウダーコーナーを新設し、安心して快適にお使いいただけるトイレに生まれ変わります。また、個室の空き状況が一目でわかるモニターをトイレ前に設置し、ストレスなくスムーズにご利用いただけます。

《北口トイレ》

- 使用開始日 2020年4月26日（日） 営業開始から
- ※南口、西口トイレについても順次リニューアルを行います。
- なお、京橋駅のトイレリニューアルをもって、大阪環状線内すべてのトイレリニューアルが完了します。

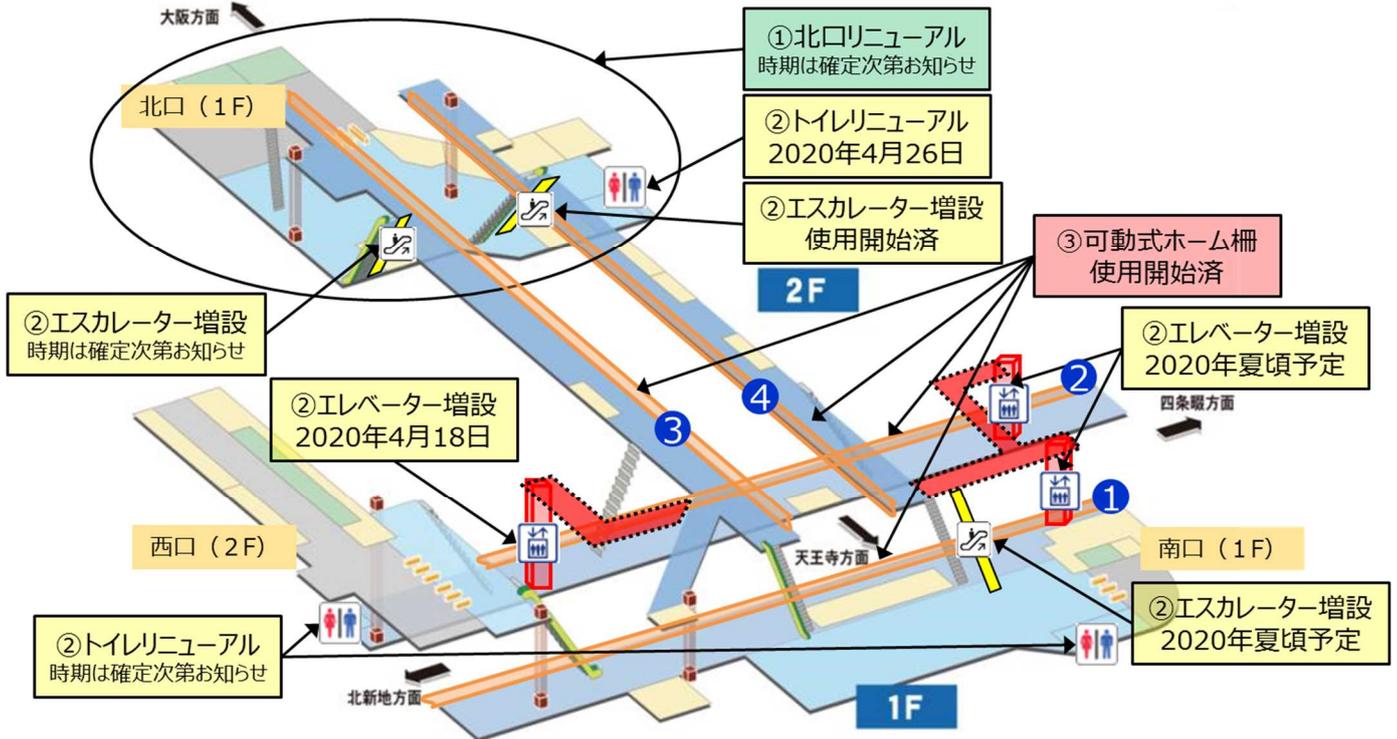


北口トイレイメージ

※イメージと多少異なる場合があります

3. 主なリニューアル工事内容

京橋駅では、以下のリニューアル工事を進めています。



※工事の進捗状況により、使用開始日を変更することがあります

① 駅舎リニューアル

- 北口改札は外観デザインを刷新するとともに、駅構内を美装します。また、駅構内の店舗もリニューアルし、より便利に快適にご利用いただけます。



北口（西側）外観イメージ



北口（東側）外観イメージ

※イメージと多少異なる場合があります

- 3・4番のりば（大阪環状線 内回り・外回り）・南口改札・西口改札も美装し、明るくきれいな駅舎を目指します。

② 使いやすさ、わかりやすさ向上

- エレベーター・エスカレーターを増設し、スムーズにご利用いただけます。
- トイレリニューアルを実施し、安心、便利、快適にご利用いただけます。
- 駅全体の案内サインを改良し、不慣れなお客様にもわかりやすくご案内します。

③ 安全対策

- すべてののりばに可動式ホーム柵を整備し、安全に安心してご利用いただけます。